

仕様書

1 業務名

福山市地域おこし協力隊（多文化共生ナビゲーター）募集及び活動支援業務

2 業務の目的

福山市では、少子高齢化や人口減少が進行する現在、地域の課題解決や地域活性化の取組の強化のため、福山市に居住し、多様な主体と連携しながら地域の活性化に取り組む福山市地域おこし協力隊（多文化共生ナビゲーター。（以下「協力隊員」という。））を募集している。

本業務は、協力隊員の募集に当たっての最適な人材の確保及び協力隊員の活動に必要な支援を行うことを目的とする。

3 履行期間

契約日から2027年（令和9年）3月31日まで

4 履行場所

福山市が指定する場所

5 業務内容

協力隊員の確保に向け、次の支援業務を実施すること。

(1) 募集広告

活動内容に適した人材からの応募が集まるよう「別紙 福山市地域おこし協力隊（多文化共生ナビゲーター）募集要項」をもとに、広く情報発信する。

(2) スカウト

活動内容に興味・関心のある人材等に対して、積極的なスカウトを行うこと。

「別紙 福山市地域おこし協力隊（多文化共生ナビゲーター）募集要項」で市が定める要件を全て満たした人材であること。

(3) 面談

候補者が応募する前に、市が求める人物像や活動内容、待遇等を伝え、市と候補者とのミスマッチを防ぐこと。

協力隊員像の内容は、募集の都度説明するものとする。

(4) 候補者の紹介

協力隊員候補者を1人以上紹介すること。

(5) 協力隊員の日々の活動に対するサポート

協力隊員と定期的に面談をし、市が求める活動目的と活動内容に齟齬がない

かの確認を行うとともに、隊員の不安を取り除くよう、助言等の支援を行う。

(6) 業務報告書の作成

募集方法、問い合わせ件数、スカウト人数、協力隊員への支援内容等を取りまとめた業務報告書を作成すること。

6 成果品

(1) 業務報告書 1 部及び電子データの記録媒体

(2) 協力隊員候補者 1 人以上の紹介

7 その他

(1) 業務実施に当たっては、市と十分に打ち合わせを行い、円滑な業務の遂行に努めること。

(2) 仕様書に定めのない項目で疑義が生じる場合は、必要に応じて協議し、決定する。